

立花宗茂と島津義弘

～垂井にいた西軍最強武将～



植野かおりさん



桐野 作人さん

問 産業課 商工観光係 ☎22-7515

関ヶ原で東西が激突する約3週間前、戦国最強といわれる2人の西軍武将、立花宗茂と島津義弘がともに垂井に滞在していたことは、あまり知られていません。その後、立花宗茂は東軍に寝返った大津城の攻撃に赴き、島津義弘は大垣城を経て関ヶ原での本戦に参戦、「島津の退き口」を敢行して薩摩に帰還しますが、この2人がともに西軍として関ヶ原で戦っていたら、関ヶ原合戦の戦況は大きく変わっていた可能性があります。

戦国島津の代表的な研究者である桐野作人さんと、立花家伝来の美術工芸品を収蔵する立花家史料館館長の植野かおりさんをお招きし、関ヶ原合戦前後における立花宗茂と島津義弘の動向などをお話しいただくとともに、「もし立花宗茂が関ヶ原の本戦に参戦していたら？」について考えます。

と き／ **10月20日 日** 13:00～16:00(開場12:00)

講演1 「立花宗茂と島津義弘」 講師 桐野 作人 歴史作家

講演2 「立花宗茂の生涯」 講師 植野かおり 立花家史料館館長

対談 「もし立花宗茂が関ヶ原の本戦に参戦していたら？」

出演 桐野 作人 歴史作家
植野かおり 立花家史料館館長

と こ ろ／ 町文化会館 大ホール

定 員／ 500人(参加無料、申し込み多数の場合は抽選となります)

申込期間／ 9月2日(月)～9月20日(金)

申込方法／ 町ホームページ、QRコードまたは産業課窓口でお申し込みください。

※抽選結果は9月27日(金)以降に応募いただいたメールアドレスへ通知します。



▲申込はこちらから

